

国立循環器病研究センター研究倫理審査委員会（令和2年度 第9回）議事要旨

日時： 令和 3年 1月 29（金） 15：00～16：40

場所： 国立循環器病研究センター病院棟4階 特別会議室

出席者： 三浦委員長、湯元副委員長、脇委員、畑中委員、藤本委員、寺沢委員、橋川委員、野々木委員、稲葉委員、新谷委員、西中委員、服部委員、太田委員、疇地委員、高下委員、青木委員  
（下線で示した委員は、Web 会議により参加した）

欠席者： なし

**○通常審査課題**

1) 仮想プランナーを用いた肺血流シンチグラフィの診断精度の検証

研究責任者：放射線部放射線管理主任 井元 晃

判定： 修正確認後に適

2) 中性脂肪蓄積心筋血管症の診断法の確立（研究計画の変更）

研究責任者：臨床検査部医長 池田 善彦

判定： 修正確認後に適

3) 国立高度専門医療研究センターにおける政策医療上重要な疾患についての基礎的疫学研究

研究責任者：予防医学・疫学情報部部長 西村 邦宏

判定： 修正確認後に適

4) 国立循環器病研究センターの職員における新型コロナウイルス感染症の実態と要因に関する観察研究

研究責任者：病院長 飯原 弘二

判定： 適

**○重篤な有害事象報告**

1) 心不全患者における AST-120 の心機能改善効果の検討に関する臨床試験

研究責任者：心臓血管内科部門心不全科部長 泉 知里

審議結果： 研究継続可

2) 心不全患者における AST-120 の心機能改善効果の検討に関する臨床試験

研究責任者：心臓血管内科部門心不全科部長 泉 知里

審議結果： 研究継続可

3) 心不全患者における AST-120 の心機能改善効果の検討に関する臨床試験

研究責任者：心臓血管内科部門心不全科部長 泉 知里

審議結果： 研究継続可

4) 心臓サルコイドーシスに対する抗菌薬治療の臨床的有用性を検討する探索的試験

研究責任者：心臓血管内科部門不整脈科部長 草野 研吾

審議結果： 研究継続可

## ○研究実施状況報告

- 1) 新世代超音波造影剤ペルフルブタンを用いた頭頸部血管領域における評価法の確立と診断への応用  
研究責任者：脳神経内科部長 猪原 匡史
- 2) 左室補助人工心臓装着患者の血管内皮機能に関する前向き観察研究  
「植込型 LVAD 関連合併症の予測に関する研究」  
研究責任者：移植医療部部長 福冨 教偉
- 3) 当院における小児期発症特発性・遺伝性肺動脈性肺高血圧症患者の診断時の状況による予後の解析  
研究責任者：小児循環器内科医師 岩朝 徹
- 4) 国立循環器病研究センター脳神経外科疾患の治療成績と合併症の検討  
研究責任者：脳神経外科部長 片岡 大治
- 5) 中性脂肪蓄積心筋血管症の診断法の確立  
研究責任者：臨床検査部医長 池田 善彦
- 6) 肺動脈性肺高血圧患者の右室線維化に関する解析  
研究責任者：小児循環器内科医師 岩朝 徹
- 7) 肺動脈肺高血圧患者の冠動脈径に関する解析  
研究責任者：小児循環器内科医師 岩朝 徹
- 8) 急性期脳卒中治療における急性期リハビリテーション医療へのサイボーグ型ロボット HAL (Hybrid Assistive Limb) の有効性・安全性の検証と歩行改善メカニズムの解明に関する臨床試験  
研究責任者：脳血管リハビリテーション科医長 横田 千晶
- 9) 心臓サルコイドーシスに対する抗菌薬治療の臨床的有用性を検討する探索的試験  
研究責任者：心臓血管内科部門不整脈科部長 草野 研吾

## ○研究終了報告

- 1) 植込型左室補助人工心臓待機時代における Bridge to Bridge 症例の予後の検討  
研究責任者：移植医療部医師 中島 誠子
- 2) 急性期脳卒中患者の瞳孔所見とせん妄発症の関連  
研究責任者：看護部看護師 永村 美紀
- 3) 心エコーによる拡張型心筋症合併妊婦の重症度分類の検討  
研究責任者：副院長 大西 佳彦

4) 「2015年日本サルコイドーシス/肉下腫性疾患学会改訂/2016年版 心臓サルコイドーシスの診療ガイドライン（日本循環器学会 JCS2016）」の診断基準に準拠して診断した心臓サルコイドーシス 患者における予後追跡調査に関する研究

研究責任者：放射線部医長 木曾 啓祐

5) アドレノメデュリンを含むペプチドホルモンの血中濃度の測定による急性期脳梗塞患者の予後予測研究

研究責任者：脳神経内科部長 猪原 匡史

\*次回の倫理審査委員会は令和3年2月26日（金）15時から開催する。